



# 北光だより

児童養護施設  
北 光 学 園  
〒099-0702  
北海道紋別郡遠軽町  
生田原伊吹46番地3

「子どもを大切にすること」

園長 堤 茂樹

子どもたちは職員からどのように接してほしいと思っっているのでしょうか？「話を聴いてほしい」「怒らないでほしい」「一緒に遊んでほしい」・子どもたちに聞くといろいろな答えが返ってくると思いますが、それらに共通する子どもたちの願いは「自分を大切にしてほしい。」ということではないでしょうか。子どもを大切にすること、子どもの心と身体はすくすく育ちます。中でも重要なことは、大切にされた子どもは自己肯定感が高まるということです。「自分が大切な存在である」「自分は価値ある存在である」

と思うことができる子どもは、「自分に自信があり、前向きに行動できる。」「感情が安定し、穏やかに過ごすことが出来る。」「家族や友だちを大切にする。」「自己主張ができる。」というような特徴があるとされます。自分で自分を大切に思えることは、逆境においても生きぬく力、折れない心を作る上でも重要なことだと思います。

ご存じのように、子どもには「子どもの権利」があります。子どもを大切にすること、子どもの権利」ということは、「子どもの権利」という観点からすると、子どもを意志と人格を備えた「権利の主体者」として尊重し接するということです。

近年、子どもの権利の中でも「意見表明権」が重視され、その尊重が求められ

学園目標  
「心」、「体」、「行」の調和がとれ、心豊かでたくましく生き抜く子どもを育てる。

るようになりました。本園でも今年度から、遅ればせながら、子どもが自分自身のことや北光学園、学校などをどのように評価しているか、どのような希望を持っているのか等を知るために「子ども応援アンケート」を始めました。アンケートを基に子どもたちと面談し、彼らの意見を聴いて、それを自立支援計画に反映させ、日常の支援に役立たいと考えています。

子どもの意見の尊重というと、子どもの意見を全部丸呑みしなければならぬと考える人もいるかもしれませんが、以前、小学生の子が、子どもの権利だから自分の要求を認めてほしいと言ってきたことがありました。しかし、それが不適切な要求である場合は、「これこれこうい

理由で、それは違うよ。」と言わなければいけないこともあります。というのは、大人は子どもにとって最善の利益を優先して考えなければならぬからです（児童福祉法）。大人からのフ

ィードバックがなければ、「子どもの最善の利益」が実現しないこともあるのです。北海道児童養護施設協議会職員研修会で「子どもの権利」についてご講義をいただいた上岡弁護士のお話でも、大人からのフィードバックが大事であるということでした。子どもの意見を聴き、受け止め、尊重し、話し合い、丁寧な支援をしていくことが出来れば、真に子どものための施設に近づくことが出来るのではないかと思います。北光学園は「子どもたちが大切にされていると思える施設」を目指していきたいと思えます。

ここで、一つ大事なご報告があります。今年5月に園舎の移転改築に伴う借入金の返済が全て終わりました。町役場様、北光学園後援会様に長きに亘るご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

今後とも園舎の修繕や整備に多額の経費が掛かる見込みです。引き続き、多くの皆様のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

最後になります。卒園生の皆様が集まって旧交を温める友交会が9月7日（土）～8日（日）生田原のホテルノースキングで開催されます。コロナ禍のため、平成29年5月に第12回友交会を行った以降開催できず今日まで来てしまいました。コロナ感染も落ち着いたことから開催することにしたものです。多くの卒園生の皆様とお会いできることを楽しみにしております。

「初めてのカーリング」  
五歳 R・E

常呂でカーリングをしました。ロコ・ソラーレの選手に教えてもらいました。初めてやって難しかったけど、ロコ・ソラーレの選手が優しく教えてくれて楽しかったです。少しだけ上手になったと思

います。褒められて嬉しかったです。ランドセルをプレゼントしてくれました。とても格好良くて、一年生になったらランドセルを背負って小学校に行くのが楽しみです。  
またカーリングをしたいです。

「小田島さんの思い出」  
中三 Y・T

夏休みの八月三日に網走の小田島さんに会いに行きました。みんな建てた山小屋はいつ見ても素晴らしいと思いました。今回は特に山の散策が楽しかったです。沢山の植物を見ることが出来たり、沢山の数の虫がいたりして楽しかったです。また、別の時間にバーベキューが出来たり、ハンモックに乗ったり、木登りでどの木なら登れるか教えてもらいながら登って面白かったです。小田島さんは会う機会が何度かあり、山小屋に泊まりに行った時には五右衛門風呂に入ったり、動物の骨を見たりして色々な経験を

させてもらいました。水鉄砲で遊んだり、焼き芋をしたり、夜にはキャンプファイヤーをしたことが印象に残っています。

小田島さんの所には昔の物があつてすごいです。具体的には、水鉄砲はなかなか見たことのない形がありました。

小田島さんが2年後に遠くへ引越すと聞き驚きましたが、今回小田島さんに会えて楽しい思い出を作ることができて良かったです。小田島さんが引越す前に機会があればまた行きたいと思いました。

「きずなホームキャンプの思い出」

高二 S・M

八月四日～六日まできずなホームの夏休みの行事で、今まで行ったことになかった道北に行こうということになり、稚内に行つて来ました。私たちは、初めて稚内に行くのでキャンプ当日がとて待ち遠しかったです。

一日目は稚内に行く途中、美深育成園に表敬訪問に行きました。美深育成園は小舎が敷地内に何棟もあり北光学園とは違う形の児童養護施設でした。園長先生はとても優しくそんな方で一人ひとりにお土産をくださいました。その後は中川町の道の駅で昼食を食べ、ノシャップ岬に行きました。ノシャップ岬では、水族館で色々な種類の魚やアザラシ、ペンギン等、留辺蘂の水族館とは違う魚を見るこゝとが出来ました。この日の泊まりは、宗谷道立公園内のコテージに泊まりましたが、とても寒くて暖房をつける程でした。

二日目は生田原ノースキングの元レスランマネージャーの柳さんの勤めているホテルで待ち合わせをして、大きくて高級なホテルの中を見学させてもらい、その後柳さんの案内で稚内市内の観光をしました。まず稚内公園に行き、目に入ったのが電話交換手の「九人の乙女の碑」でした。「皆さん、これが最後の通信です。さようなら。」と碑に刻まれていた言葉が気になり、きずなのお母さんに意味を教えてくださいました。その後、展望台のエレベーターで昇りました。樺太(サ

ハリン)が見えると聞いていましたが生憎天候が悪く、曇っていたので見えなくて残念でした。その後ゆっくり公園内を散策し、副港市場で昼食をとり隣接している資料館に入りました。昭和初期、中期の洗濯機、テレビや映画、食堂等初めて見る物ばかりで昔の人はこんな不便な生活だったのかと驚きました。また、樺太資料館にも入りました。ここでは、電話交換手だった「九人の乙女」「看護師の決意」の二本のスライドを見て言葉が出ませんでした。戦争に負けた日本の北海道にもこんなに悲しくて切ない出来事があった事実には驚きました。戦争に負けた日本は旧ソ連軍が上陸してきて何をされるかわからない。特に稚内は樺太に近い旧ソ連軍がそこまで来ていることを知り交換手の九人の若い女性は、ぎりぎりまで交換手の仕事を全うして恥ずかしめを受けないうちに「これが最後です。さようなら。」の言葉を残して全員で青酸カリを飲んで自決したのです。九人の女性の心情を思うとやりきれない気持ちと「私だったら」と自分に重ねてみた時、きっと安全な場所に逃げ隠れたと思いま

す。

戦争は原爆ばかりではなく尊い命は、稚内の小さな街でも失われていたことを知り、戦争は絶対にあつてはいけなさと痛切に感じました。その後はゆっくり温泉に入り、夕食は柳さんの勤めているサフィールホテルで食べました。稚内はタコシヤブが有名ということでも初めてタコシヤブを食べましたがとても美味しかったです。

三日目は宗谷岬に行きました。「日本の最北端」で有名なので日本の内外の各地から観光客が訪れていました。天気も三日目は晴れていたので観光日和りでした。帰りは海岸沿いを通って来ましたが、場所によっては海の色が青や水色、薄い緑色に見えたりと色が変わっていて綺麗でした。

今回のキャンプは最北端の街に行つたということもあり、三日間を通して寒かったです。暑い日が続く生田原に帰って来た今では涼しい稚内が恋しいです。

この三日間は観光もたくさんしましたが、資料館巡りをしたことで多くの

知識を得ることが出来、充実したキャンプでした。

柳さんにお会いできたことはとても嬉しかったです。

来年は最後のキャンプなので、より充実したキャンプになるよう、今から行き場所を探すのが楽しみです。

「キャンプの思い出」

高一 R・T

北光学園に来て二回目のキャンプは初めて網走市のとんとらんどに行きました。

一日目はパークゴルフをする予定でしたが雨が降り、網走の博物館で北方民族の昔の様子を勉強することになりました。パークゴルフはやりたかったですが、博物館での昔の食器、衣服などを見るのも楽しかったし、とても勉強になりました。園長先生やお兄さん方がアイヌの衣装を着て、写真を撮っていたのがすごく印象に残っています。皆、似合っていました。

ロッジに着くと、夜ご飯の焼肉の準備が始まりました。焼肉を開始する時にはもう雨は土砂降りです。ごかつたですが、雨の中で行う焼肉は新鮮でとても楽しかったです。飯盒炊きのご飯も少し硬かったです。美味しかったです。片付けの時は土砂降りの中、トングや飯盒を洗ったり、重たい椅子を何個も持ち上げたりして大変でしたが、皆ですると楽しかったです。ロッジに戻る時には皆ずぶ濡れで大騒ぎでした。

二日目は、生まれて初めてのカーリングの体験をしました。最初は氷の上で立つのが精一杯でしたが、慣れてくると歩けるようになりました。ストーンを投げる時の姿勢を保つのがすごく難しく苦戦しました。カーリングの練習中にロコ・ソラーレの本橋麻里選手が来てくれました。私は本橋選手と一緒にブラシでした。私が出来ました。とても嬉しかったです。最後に班の皆でミニゲームをしました。最終的に二対一で勝つことができました。嬉しかったです。カーリングは難しいけど、できるようになるとすごく面白いスポーツでした。

今年のキャンプは飯盒炊きのご飯やカーリングなど初めてのことがたくさんあって、私にとってとても貴重な二日間となりました。

「ショートステイの思い出」

中一 R・I

八月一日〜四日まで雄武町の里親さんのお宅でショートステイをさせてもらいました。私が行くのは三回目です。お出掛けをしてポニーを見たり触ったりしました。三頭いて、茶色、グレー、白色でした。餌をあげるとムシャムシヤと食べていたのが可愛らしかったです。

学園から持って来たマリーゴールドを玄関近くに植えました。

里親さんと一緒に料理もしました。初めてかき揚げを作ることになり、難しそうだと思いますが、人参や玉葱、ゴボウなど切るのを頑張りました。私の大好きなエビやエビフライがご飯に出たので嬉しかったです。港を見なが

ら散歩をしたり、図書館にも行きました。本や漫画本がたくさんあり面白かったです。喫茶店にも連れて行ってもらいました。シフォンケーキが美味しくて頬が落ちそうになりました。

みんなでオリンピックのテレビ観戦もしました。印象に残っているのは卓球の早田ひな選手で、すごく上手でした。紋別に面白い物に行ったりもして、毎日充実した日々でした。

いつも私のことを快く受け入れてくださり、ありがとうございます。また行けたら嬉しいです。

感謝申し上げます

(四月一日〜七月三一日)

○ボランティア

・小田島護様 山小屋招待

・救世軍遠軽小隊 眞鍋精一様、和枝様

児童との交流

【寄附・寄贈等】

及川詩音様(釧路市)、(株)ながさわ様

(美幌町)、萩野芽衣様(北見市)、谷津一彦様(遠軽町)、土田浩子様(北見市)、本田学様(生田原)、POPCORN CAFE ジェリーズポップコーン北24条店様(札幌市)、横山薫様(生田原)、実祝プランニング十文字様(兵庫県)、藤岡照久様(生田原)、横瀬兼二様(東京都)、田北千加子様(大阪府)、橋本さとみ様(遠軽町)、堤茂樹様(生田原)、内藤彰信様(東京都)、花岡美和様(遠軽町)、小田島護様(網走市)、荒木正和様(江別市)、佐藤敬子様(豊富町)、木村よしのり様(生田原)、高嶋弘三郎様(生田原)、西原勝義様(生田原)、今野かずえ様(北見市)、渡辺力様(旭川市)、木下豊様(長野県)、アキュート 榎めぐみ様(遠軽町)、椎名美紀様(生田原)、北海道遊技事業協同組合代表(理事長) 合田康広様(札幌市)、遠藤勝志様、美幸様(幕別町)、平田実様(深川市)、福井沙耶佳様(紋別市)、有限会社社名渚みどり牧場取締役 石丸博雄様(遠軽町)、笹森英昭様(生田原)、高橋繁和様、ゆかり様(興部町)、(株)デジタルライズ代表取締役 山下敦様(東京都)、越後早苗様(遠軽町)、高橋和美様(北見市)、本橋麻里様(北見市)、

中川哲夫様(湧別町)、コープさっぽろ様(北見市)、森良子様(北見市)、長谷川育子様(常呂町)、松田八郎様、征子様(札幌市)、吉田久子様(遠軽町)、亀田商店様(遠軽町)、荻洲博之様(北見市)、大崎邦子様(湧別町)、坂東守様(湧別町)、小松屋商店様(湧別町)、高藤博昭様(中標津)、松尾博子様(小樽市)、窪内忠喜様(遠軽町)、池田勉様(遠軽町)、岡部晃一様(釧路市)、小林則子様(紋別市)、荒木汪子様(札幌市)、松尾和康様(北見市)、岩崎美幸様(北見市)、ぽっぽ家様(生田原)、佐藤果樹園様(増毛町)

【一般寄付金】

武田恭明様(札幌市)、網走市女性保護の会様(網走市)、横瀬兼二様(東京都)、羽賀商店様(北見市)、松尾博子様(小樽市)、橋本政司様(遠軽町)、服部憲尚様(生田原)、青野シマ子様(遠軽町)、米内山邦子様(遠軽町)

【後援会費】

高橋秀人様、イト電商事(株)様、瀧本玲子様、多賀憲雄様、高木新聞店様、栄管工業(有)様、(株)ホンダカーズ様、北海電建(株)様、吉川産業(株)様、(株)渡辺組様、平栗建設(株)様、(有)橋本建設様(遠軽町)、大湧工業(有)様(湧別町)、石澤信勝様、三共後藤建設(株)様、石澤勝志様(美幌町)、北新サッシ工業(株)様、小西工業(株)様、小柳中央堂(株)様、富田通商様(北見市)、青柳(株)様(札幌市)、友重崇憲様(旭川市)、四釜剛様(恵庭市)、山崎秀樹様(東京都)、肥後剛様(埼玉県)

■行事予定

◇九月

二日(月)	(中)前期期末テスト	二八日(土)	家庭通信・ふれあい通信日
四日(水)	職員会議	二〇日(金)	生田原神社例大祭
五日(木)	(小)一日参観日	二一日(土)	ふれあい交流会
六日(金)	(故)湯浅正邦園長命日	二五日(水)	職員会議
七日(土)	友交会々八日	二七日(金)	(小・中)前期終業式
九日(月)	(紋三)前提実習	二八日(土)	(幼)運動会
	〓十月一日	三〇日(月)	(遠)前期終業式
		〇十月	(小・中)学期間休業日
		一日(火)	職員会議
			(小・中)後期始業式
			(遠)学期間休業々二日

(小・中)後期始業式  
(遠)学期間休業々二日

二日(水)	職員会議	六日(水)	(幼)発表会(縦)	二四日(火)	(小・遠)冬季休業
三日(木)	(中)私の主張発表会	職員会議	職員会議	一月一六日	
五日(土)	(遠)後期始業式	七日(木)	(中)学力テスト	(紋)終業式・参観日	
七日(月)	(遠)マラソン大会	八日(金)	(小)異世代交流会	二五日(水)	(幼)冬季休業～一月一九日
	(紋一)現場実習		(幼)発表会(横)	(紋)冬季休業～一月一三日	
	～十月二一日	一日(月)	(中)後期中間テスト	二八日(土)	家庭通信・ふれあい通信日
九日(水)	(遠)振替休日	一三日(水)	職員会議・給食会議	三一日(火)	年越しの会
一〇日(木)	職員会議・給食会議	一五日(金)	(特支)合同運動会	※クリスマス会、帰省、シヨートステ	
一二日(土)	(中三)学力テスト	二〇日(水)	職員会議	イの日程はまだ未定です。	
一五日(火)	総合避難訓練(予定)	二二日(金)	(紋)学校祭～二三日		
一六日(水)	(故)横山園長命日	二五日(月)	(中)三者面談～二七日	◇一月	
一九日(土)	職員会議	二七日(水)	(紋)振替休日	一日(水)	正月日課～五日
二一日(月)	(中)文化発表会	三〇日(土)	職員会議	一二日(日)	修祓式(予定)
	(中)振替休日		家庭通信・ふれあい通信日	一四日(火)	(故)湯浅文治園長命日
	(紋二)現場実習				(中・紋)始業式
	～十一月一日	◇十二月		一五日(水)	職員会議・給食会議
二三日(水)	(遠二)見学旅行～二六日	四日(水)	職員会議・給食会議	一六日(木)	(中三)学年末テスト
	職員会議	六日(金)	(中三)学力テスト	一七日(金)	(小・遠)始業式
二六日(土)	(小)学芸会		(小)全校参観日	二〇日(月)	(幼)始業式
	家庭通信・ふれあい通信	一日(水)	職員会議	二一日(火)	(紋)定期考査
二八日(月)	(小・遠二)振替休日	一二日(木)	(中)せせらぎ発表会	二二日(水)	職員会議
三〇日(水)	職員会議	一八日(水)	(紋)全校スポーツレク	二五日(土)	家庭通信・ふれあい通信日
◇十一月		二一日(中)	職員会議	二九日(水)	職員会議
五日(火)	(中)全校参観日	二四日(火)	(中)冬季休業～一月一三日	三一日(金)	(小)生小雪まつり
			大掃除期間～二九日		(紋)入学者選考検査①

■編集後記

夏季オリンピックがフランスのパリで開催されました。子どもたちも夢中になって応援したり賑わっていました。また、ロコ・ソラーレの選手にカーリングを教えていただく機会もあり様々なスポーツに興味を示しています。次号の発行は一月頃を予定しております。

【基本理念】

親の心で子どもの自立支援

【ホームページ】

<http://www.hokkougakuen.jp>

子ども家庭支援センターオホーツク  
 電話 0158-45-3211  
 メール kodomo.ks.ohotsuku@wine  
 plala.or.jp  
 相談料無料。匿名でも結構です。

北光学園在園数

(八月一日現在)

【定員】  
四〇名

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
20	0	7	8	3	2	男子
15	0	5	7	3	0	女子
35	0	12	15	6	2	合計

地域小規模児童養護施設在園数

(八月一日現在)

【定員】  
六名

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
0	0	0	0	0	0	男子
5	0	2	0	2	1	女子
5	0	2	0	2	1	合計